

なかつか 亮



「予算」区議会が終了

くらし、福祉優先に向け奮闘

日本共産党

(○賛成 ●反対)

案名	党派名/数						
	自民 12人	公明 8人	共産 7人	民主 6人	無党派 3人	無会派 2人	生... 2人
組織改正に伴う関係条例	○	○	●	○	○	○	○
地域振興基金条例	○	○	○	○	○	○	○
職員定数条例の一部改正条例	○	○	●	○	○	○	○
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例等一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員の退職手当に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
職員福利厚生基金条例を廃止条例	○	○	○	○	○	○	○
区議及び区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
土地開発公社定款の変更について	○	○	○	○	○	○	○
中小企業事業融資あっせん条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
工場アパート条例の一部改正する条例	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部改正する条例	○	○	●	○	○	○	○
ひとり親家庭等の医療費条例に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
子ども医療費の助成に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
介護保険制度に関する条例の一部改正条例	○	○	●	○	○	○	○
介護従事者処遇改善基金条例	○	○	○	○	○	○	○
心身障害者福祉会館条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
知的障害者支援施設条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例の一部改正条例	○	○	●	○	○	○	○
地球環境基金条例	○	○	○	○	○	○	○
従前居住者用住宅条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
手数料条例の一部改正する条例	○	○	○	○	○	○	○
幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
学校教育職員の給与等に関する条例の一部改正条例	○	○	○	○	○	○	○
学校教育職員の旅費に関する条例	○	○	○	○	○	○	○
21年度品川区一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○
21年度品川区国民健康保険事業会計予算	○	○	●	○	○	○	○
21年度品川区老人保健医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○
21年度品川区後期高齢者医療特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○
21年度品川区介護保険特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○
議員提出 高齢者医療入院時負担軽減支援金の支給に関する条例	●	●	○	●	●	●	●
区議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
区長提出 若月秀夫教育委員の任意同意	○	○	●	○	○	○	○

最終本会議
 予算議会は3月30日に閉会。共産党は、認可保育園、特養ホーム、区営住宅の増設。追加緊急対策として奨学金など教育費負担軽減、住

宅耐震化促進と仕事確保。また教育問題では、伊藤学園の運動会・卒業式の改善、学校統廃合問題など取り上げ、予算を福祉、くらし優先、住民本位に切り替

賛成・反対
 左の表は補正関連9議案以外の各会派の賛否です。○が賛成、●が反対です。裏へ

2月末より行われた区議会第一回定例会が終了。濱野区長は補正予算関連9件と新予算関連36件の議案を提出、議員条例提案は2件、そして住民請願や教育委員の任命同意などが審査、決定されました。予算議会を連載でお知らせします。今回のニュースは最終本会議における、発言や各会派の賛否です。



各会派の賛否

共産党は予算議会の全48議案で、賛成34件、反対14件。主な反対は「学校給食職員の削減」「国保料の値上げ」「介護保険の改正」「駅前駐輪場の月割廃止、台数削減」「一般会計予算」「後期高齢者医療制度予算」「若月秀夫教育委員の任命同意」などです。



「これは反対」ということは、最終本会議で介護保険改正の反対討論を行いました。どんな内容か、少し紹介します。

介護保険制度の改正

この問題は、今までも何回か取り上げましたが、今年4月からの介護サービスや介護保険料の変更です。問題のポイントは「ため込み保険料と使い方」「保険料設定」です。現在、品川区には23億円もの保険料がため込まれています。これは高い保険料設定と1割自己負担が払えず介護サービスがマンした低所得者の保険料です。その額は23

区で一番の残高。区は「半年間保険料を徴収しなくてもやっていけるよ。うな、最悪な不測の事態に備えて」などと説明。全くあり得ない事態まで例に出し、莫大なため込みを正当化するとは許せません。

さらに、この「貯金」で、月25万円もする都南病院跡の介護施設「ケアホーム東大井」の利用料を1万8千円分さげます。安くしたとはいえ月20万円超。結局は、低所得者から集めた「貯金」で、低所得者は利用させず、高所得者しか利用できない介護サービスに充てるとは、まるで所得の逆再配分。間違っています。保険料設定も、依然として、高所得者ほど負担が軽くなる仕組み。まだまだ、改善が必要です。共産党は問題点を指摘し、この議案に反対しました。

政党の姿勢を問う

どの議案に賛成し、どの議案に反対するのか。ここが各政党の政治姿勢が問われるところです。共産党は、これからも、くらし・福祉最優先でがんばります。なかつか亮

議会って難しい

先日、私の友人が「中塚のニュース見ているけど、やっぱり政治とか、議会って難しそうだね」と話していました。議会では、始めて聞く言葉が飛び交い、難しいというのは率直な声だと思います。政治の決定は、全て生活に直結する身近な問題ですが、もっと記事を改善し、生活に必要な情報が、わかりやすく届くよう頑張ります。

私は政治の主役は、議員でも役人でもなく、ひとり一人の住民だと思っています。ですから、その住民に理解されて初めて政治と呼べると思います。これからも議会の様子をお伝えし、たくさんの意見、要望を聞けるよう頑張ります。

今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

4月17日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231